

会告

- 溶接界発展のための日本溶接会議（JIW）の改組と日本溶接協会との共同事業の開始に関する件
- 「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」ミニ研究会 会員募集
- 学生会への学会誌送付の廃止→電子版閲覧への移行について
- 一般社団法人溶接学会第 85 回通常総会並びに平成 29 年度春季全国大会開催通知
- 会員専用ページ「マイページ」の開設について
- WEB 掲載の溶接学会論文集 34 巻（平成 28 年度）の印刷物の購入について
- 溶接学会主催行事予定について
- 平成 29 年度春季全国大会講演概要の頒布について
- 平成 29 年度春季全国大会 事前参加（聴講）登録開始およびシステム変更のお知らせ
- 平成 29 年度秋季全国大会講演申込 受付方法について
- 平成 29 年度秋季全国大会「研究発表」講演募集
- 平成 29 年度秋季全国大会ポスター発表募集
- 溶接学会全国大会講演分類
- 全国大会講演概要原稿執筆要領
- Guide to Preparation of manuscript for the National Meeting
- 全国大会講演プログラム校正について
- 平成 29 年度秋季全国大会オーガナイズドセッションの募集
- 国際溶接学会（IIW）2017 年次大会（第 70 回）のご案内

溶接界発展のための日本溶接会議（JIW）の改組と日本溶接協会との共同事業の開始に関する件

当会と一般社団法人日本溶接協会は、両団体で運営を図ってきた日本溶接会議（JIW）を改組し、国際溶接学会（IIW）の対応を充実させるとともに高い見地から当会及び日本溶接協会の共同事業を推進することを両団体の理事会において承認しました。10月1日から順次活動を開始いたします。

近年、中国等における現地生産コストの上昇等により製造の日本への国内回帰が一部で顕著になるとともに、2020年の東京オリンピック需要やインフラ投資等により国内の建築鉄骨部門は好調な状況にあります。これらを背景に溶接関係者の不足は顕著になってきており、日本溶接協会が実施する溶接管理技術者や溶接技能者の受験者数は昨年度より増加に転じております。然しながら地方を中心とした溶接教育関係者の減少は深刻で必要な溶接教育を十分に実施できない状況にあるため、新規受験者の合格率低下が顕著となっています。世界的に特殊工程と類される溶接は、認証による品質維持が必須であり、このままでは世界をリードする日本の工業製品の基盤技術である溶接の品質を維持することが難しくなることが懸念されます。

その中で溶接界における研究者数の減少は、3Dプリンタ（Additive Manufacturing、積層造形）や超高張力鋼の溶接など最先

端の研究に関する競争力を低下させるものとなります。また、地方を中心とした教育研究者の減少は溶接研究だけでなく溶接教育そのものの機会と質を低下させるものとなります。

以上のように溶接界が直面している危機的状況に鑑み、当会と日本溶接協会は溶接界の発展のために一致協力して取り組むことといたしました。

具体的には日本溶接会議（JIW）を従来のIIW対応に加えて、当会と日本溶接協会が共同推進が必要な企画を幅広い視点から立案する組織に改組するものです。共同企画立案のためJIWに共同企画委員会を設置し、当会の企画委員会と日本溶接協会の総合企画会議とが連携し、溶接界発展のための新たな取組みを立案・実行するものです。

本案は9月6日にJIW理事会、9月14日に当会理事会、9月28日に日本溶接協会理事会において承認を得たため、新体制に10月1日より移行していきます。

今後、JIWの共同企画委員会委員の選任と具体的な活動案作成を開始し、12月を目処に新体制によるJIWの第1回理事会にて審議する計画です。

【平成 28 年 10 月 5 日プレスリリース】

「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」ミニ研究会 会員募集

1. 趣 旨

経年化、老朽化が進行する社会インフラを適切に維持管理し長期的に供用していくことが、安全・安心な国民生活を担保するために不可欠な課題となってきました。本研究会では、橋梁、ライフライン（水道、ガス）、港湾施設などのインフラ溶接構造物の点検、補修補強を含めた維持管理のための各種評価技術に関する最新研究の紹介、技術動向のレビュー、維持管理現場の現状および将来的な課題、ニーズに関する調査を行います。各要素技術と現場のニーズとのマッチングを図り、インフラ溶接構造物の維持管理に関する新しい研究分野の開拓に繋がる情報交換、ネットワーク形成の場とすることを目的としています。

2. 内 容

本研究会では、インフラ構造物における経年劣化（疲労、腐食）や、突発的事象（地震、水害、火災など）による損傷に対し、特に溶接部、接合部（ボルト、リベット、接着）に注目した構造物への影響評価や健全度診断、非破壊検査、補修補強に関する研究、技術動向の調査を行います。産官学の研究者、技術者を交え、インフラ維持管理の課題、ニーズなどの現状について勉強会や討論会、現場見学を通して意見交換します（勉強会、討論会：年4回程度、現場見学：適宜開催）。本研究会の意見交換およびネットワーク形成を通して、技術シーズと現場ニーズをマッチングさせた新しい研究課題の提起を目指します（維持管理評価技術のフィールド適用検証など）。

3. 研究期間

平成 29 年 3 月 ～ 平成 30 年 2 月

4. 組 織

主査：廣畑幹人（名古屋大学 大学院工学研究科）
副査：高嶋康人（大阪大学 接合科学研究所）
幹事：岡野成威（大阪大学 大学院工学研究科）
委員：和泉遊以（滋賀県立大学）、清水優（名古屋大学）、小谷祐樹（川田工業）、松本直幸（IHI）、岡本亮二（阪神高速道路）、吉田善紀（鉄道総合技術研究所）

5. 参加資格

インフラ溶接構造物の維持管理およびその評価技術について関心があり、情報交換に積極的に参加できる方。当該分野における新規テーマ開拓に強い意欲のある方。将来性のある新しい研究分野の開拓を目的とするため、原則として40歳未満の若手研究者、技術者（産官学）を対象とします。溶接学会会員、賛助員企業の参加はもとより、他学会に所属する研究者、技術者の参加も歓迎します。

6. 問合せ・申込先

氏名、所属、部署、職名、連絡先（住所、TEL、e-mail）、専門分野を記載し、電子メールにて下記までご連絡ください。
廣畑幹人（名古屋大学 大学院工学研究科 准教授）
E-mail：hirohata@civil.nagoya-u.ac.jp

学生員への学会誌送付の廃止→電子版閲覧への移行について

溶接学会では、ご承知のとおりJ-STAGEによる学会誌、論文集、全国大会概要集の電子版による公開閲覧を鋭意進めて参りました。この度、平成29年4月から学生員については、学会誌の冊子送付を廃止し、J-STAGE電子版を閲覧いただくことになりました。（平成28年12月19日理事会決議）

溶接学会誌のJ-STAGE電子版は、会員特典を考慮し、発刊後5年以内は会員限定閲覧で、5年より以前のは一般公開となります。

したがって、学会誌のJ-STAGE電子版を閲覧いただくには、「会員閲覧認証登録」が必要です。

つきましては、必ず「マイページログイン」（溶接学会 HP 右上）から「会員閲覧認証登録」を申請して下さい。

なお、学会誌掲載の会報・会告につきましては、溶接学会 HP にて、閲覧できるようにいたします。

一般社団法人溶接学会第85回通常総会並びに平成29年度春季全国大会開催通知

第85回通常総会並びに平成29年度春季全国大会を下記の通り開催いたします。

【第85回通常総会】

日 時：平成29年4月20日(木) 10:00～11:30（予定）
場 所：学術総合センター2F 一橋大学 一橋講堂
議 題：平成28年度事業報告、平成28年度決算報告

【平成29年度春季全国大会】

期 日：平成29年4月19日(水)、20日(木)、21日(金)
場 所：学術総合センター2F 一橋大学 一橋講堂
講演会プログラムはホームページに掲載いたします。
<http://jweld.jp/index.html>
全国大会参加費：（概要ダウンロード権を含む）
正員・賛助員 10,000円（不課税） 学生員 5,000円（不課税）
非会員(学生)10,000円(税込) 非会員(学生以外)20,000円(税込)

● 会員専用ページ「マイページ」の開設について

溶接学会の個人会員各位には、平成27年7月初旬に「会員専用ページに関する重要なお願い」を郵送させていただいています。必ずご一読ください。

このたび溶接学会では会員サービスの一環として、個人会員各位を対象とした会員専用ページ「マイページ」を新たに開設いたしました。

マイページでは、ご自身の会員情報を管理していただけるとともに、各種サービスのご利用が可能となります。

まずは、郵送のマニュアル「初回ログイン時にしていただくこと」をご参考に、マイページにアクセスしていただき、下記の操作（約5～10分）をお願いいたします。

- ①ログイン → ②会員情報確認・変更 → ③パスワード変更 → ④マイページ内の完了ボタン（会員情報等変更の有無にかかわらず必ず押してください）

ず必ず押してください）

なお、マイページのURLは、member.jweld.jp/mypage ですが、溶接学会HPからもログインできます。

会員番号とパスワードは、大切にお控えください。

また、E-mailアドレスは、重要な連絡やID等として必須となりますので、会員ご本人が常時ご使用のPC用E-mailアドレスを必ずマイページにご登録ください。

（マイページに登録されたE-mailアドレスが正しいかご確認ください）

ご協力の程よろしくお申し上げます。

● WEB掲載の溶接学会論文集34巻（平成28年度）の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成19年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものをご購入される方は、下記により、平成29年3月31日までにお申し込み下さいますようお願いいたします。

溶接学会論文集34巻（平成28年度）

【価格】 15,500円/冊（税込・送料別）

【申込先】 「お名前（会社名）」「送付先住所」「冊数」
をご明記の上、FAXにてお申し込み下さい。

日本印刷出版株式会社

TEL：06-6441-0075

FAX：06-6443-5815

● 溶接学会主催行事予定について

溶接学会本部、支部を含め、全国大会、シンポジウム、研究発表会、講演会、講習会、研修会、見学会など溶接学会主催の公開行事の予定を溶接学会ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

溶接学会HP「イベント情報」→「溶接学会主催行事予定」をクリックして下さい。

URLは、<http://www.jweld.jp/event/pdf/event-main-calendar.pdf>

● 平成29年度春季全国大会講演概要の頒布について

平成27年度春季全国大会より講演概要はデジタル化され、配布方法はホームページからのダウンロードのみとなり、従来のような大会前、大会当日の販売は廃止いたしました。

ただし、印刷版の全国大会講演概要は大会終了後、希望者へ別売にて提供させていただきます。

購入を希望される方は下記要領にてお申し込みくださいますようお願いいたします。

平成29年度春季全国大会講演概要

価格：12,000円（税・送料込）

発送時期：平成29年6月下旬頃

【申込方法】

「書籍名」「ご連絡先」「お名前」「冊数」をご明記の上、FAXにてお申し込みください。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 全国大会運営委員会 宛

F A X：03-5825-4331

申込締切：平成29年5月8日（月）

入金締切：平成29年5月31日（水）

なお、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

平成29年度春季全国大会 事前参加(聴講)登録開始およびシステム変更のお知らせ

講演概要の配布方法はホームページからのダウンロードのみで、従前の印刷物としての配布はありません。

全国大会会場でのインターネット接続サービス・講演概要印刷サービスはいたしませんので、事前に参加(聴講)登録をお済ませの上、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードして携行するパソコン等に保存されるか印刷したものをご持参くださいますようお願い申し上げます。

○事前参加(聴講)登録および参加費支払期日：

平成29年3月21日(火) 14:00～4月10日(月) 23:00

※4/10(月) 23:00で事前参加(聴講)登録受付を終了します、受付が出来なかった場合は、全国大会当日は「当日受付コーナー」にお越しください。

○概要ダウンロード可能な期間：平成29年度春季全国大会終了後2ヶ月間

なお、平成29年度春季全国大会の事前参加(聴講)登録受付よりシステムを変更させていただきます。

下記変更点にご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

▼変更点▼

○「会員マイページ」を経由して、事前参加(聴講)登録をしてください。

会員マイページログイン時に「会員番号」「パスワード」が必要です。事前にご確認の上、お手元にあらかじめご用意ください。会員番号は溶接学会誌送付状宛名欄に記載されている7桁の数字です。

【個人会員の方のログイン URL】

「会員マイページ」 <https://member.jweld.jp/mypage/>

【「賛助員」会社にご所属の方、非会員の方】

事前参加(聴講)登録画面
<https://jpp1.jp/jweld/convention/2017s/audit/>

○お申込み後に大会参加費をお支払いください。

お支払方法は、クレジットカード、コンビニ決済のみとなります。大会参加費を期日までに支払っていただきますと、概要ダウンロード用の案内等をe-mailでお知らせします。

なお、参加費お支払い後の取消、返金は出来ませんのでご了承ください。

(事前の参加申込みが難しい場合は、従来通り当日直接会場にお越しください。)

○請求書・領収書はログインページにてご入手いただけます。

※講演者(口頭発表者)の参加登録は不要です
別途講演者にお知らせする案内をご参照の上、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードして携行してください。

※紙書籍の全国大会講演概要は発行しません
デジタル化に伴い、紙書籍の講演概要は発行いたしません。また、全国大会会場での印刷サービスはございませんので、紙面への印刷は予めご自身でご用意ください。

大会終了後、希望者へ別売にて印刷版講演概要を販売予定です。ご希望される方は、会告「平成29年度春季全国大会講演概要の頒布について」をご覧ください。

※会場でのインターネット接続サービスはありません
会場でインターネット接続をご希望の方は、モバイル通信が可能な携帯端末などをご自身でご用意ください。会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されることを推奨します。

※講演概要の閲覧のみのサービスは提供していません
講演概要のダウンロードサイトでの事前閲覧および全国大会当日の閲覧は、全国大会の参加登録を行った方々のみ可能となります。すべての講演概要は大会終了2ヶ月後以降J-Stageで一般公開されますので、全国大会に参加しない方々はJ-Stageを利用して講演概要を閲覧ください。

〈平成29年度春季全国大会〉

開催日：平成29年4月19日(水)～21日(金)

場 所：学術総合センター 2階

一橋大学 一橋講堂(東京都千代田区)

参加費：正員・賛助員：10,000円(不課税)

学生員：5,000円(不課税)

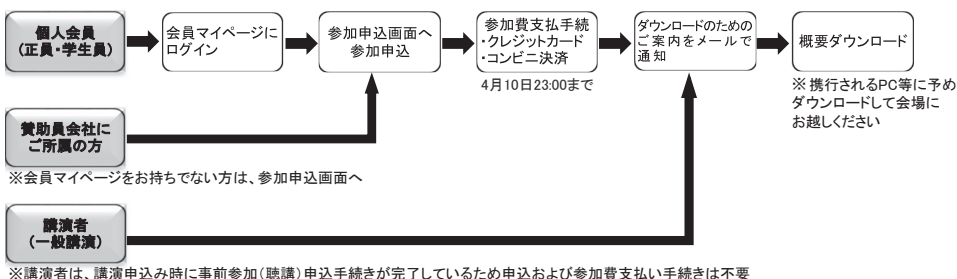
非会員(学生以外)：20,000円(税込)

非会員(学生)：10,000円(税込)

(参加費に講演概要のダウンロード権が含まれています)

全国大会 事前参加(聴講)申込から概要ダウンロードまでの流れ

※事前参加登録および参加費支払い期日は、3月21日(火) 14:00～4月10日(月) 23:00です。
※4月10日(月) 23:00までに事前参加申込が出来なかった場合は、全国大会「当日受付コーナー」にお越しください。



平成29年度秋季全国大会講演申込 受付方法について

前大会の講演申込受付よりシステムを変更いたしました。
従来の受付方法、講演登録料等の支払方法から変更されています。
システムが変更になりご不便をおかけしますが、下記変更点をご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

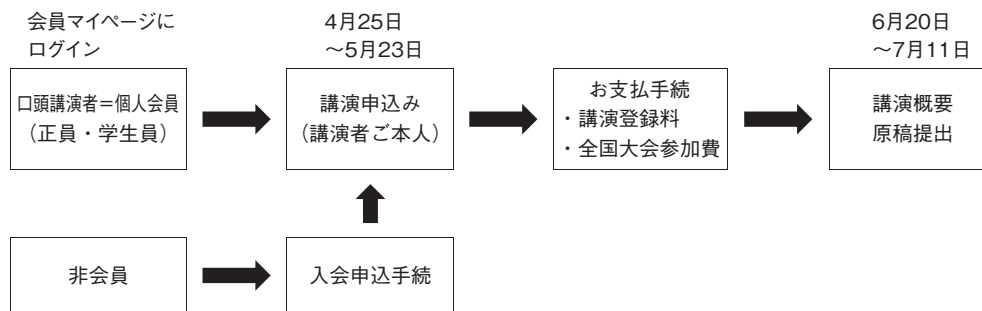
平成 29 年度秋季全国大会

- 開催期日 : 平成 29 年 9 月 11 日(月) ~ 13 日(水)
- 開催場所 : 九州工業大学 戸畑キャンパス
(北九州市戸畑区)
- 講演申込期間 : 平成 29 年 4 月 25 日(火) 12:00
~ 5 月 23 日(火) 14:00
- 原稿(PDF)提出期間 : 平成 29 年 6 月 20 日(火) 12:00
~ 7 月 11 日(火) 14:00

《主な変更点》

- ・「会員マイページ」を経由して講演申込みをしていただくようになりました。
講演申込みは講演者ご本人がエントリーしてください。代理者によるお申込みや講演者の変更は出来ません。
※講演者が非会員の場合
→ 会員手続き完了後にエントリーしてください。
※年会費の未納がある場合
→ 「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
- ・講演登録料(8,000円) + 参加費(正員 10,000円, 学生員 5,000円)を期日までににお支払いください。
期日までにお支払いを完了していただくことで講演概要原稿の提出が出来ます。
なお、支払い期日が過ぎた場合はエントリーをお断りする場合がございます。
- ・講演登録料、参加費のお支払い方法は、クレジットカード・コンビニ決済になります。
なお、ご入金後の返金はいたしません。

《講演申込から原稿提出までの流れ》



平成29年度秋季全国大会「研究発表」講演募集

平成29年度秋季全国大会を下記のとおり開催いたしますので、この大会で「研究発表」講演をご希望の方は申込要領に従ってお申込ください。

申込及び原稿提出は、インターネット利用のみとなります。

研究発表に関する募集要項、講演分類、原稿執筆要領（和文、英文）、講演プログラム校正等講演及び大会に関する情報については、本誌会告及び本会ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

また、原稿締切から概要発行までぎりぎりの時間しかありませんので、期限切れ及び不備な原稿は不本意ながら講演をお断りすることになりますのであらかじめご了承ください。



開催期日：平成29年9月11日(月)～13日(水)

開催場所：九州工業大学 戸畑キャンパス（北九州市戸畑区）

—講演申込募集—

1. 申込期間：平成29年4月25日(火)12:00～平成29年5月23日(火)14:00
2. 講演資格：講演者は正員（学生員も認める）でなければなりません。共著者はその限りではありません。
3. 申込方法：学会ホームページへアクセスして「**会員マイページ**」を経由して講演申込みをしてください。また、下記講演登録料、大会参加費をご納入ください。なお、年会費の未納がある場合は、「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。同一大会での連続報告は2報までですのでご注意ください。
◎講演登録料：1件について8,000円をご納入ください。登録料は講演申込が取り消されても返却いたしませんのでご了承ください。

(円)

会 員 区 分		講演登録料	大会参加費 (講演概要の閲覧・取得を含む)
個人会員	正 員	8,000円(税込)	10,000円(不課税)
	学生員		5,000円(不課税)
賛 助 員		発表不可	10,000円(不課税)
非 会 員	学生以外	発表不可	20,000円(税 込)
	学 生		10,000円(税 込)

4. 原稿（PDF）提出期間：

平成29年6月20日(火)12:00～7月11日(火)14:00

5. 講演概要原稿：本会「全国大会講演概要原稿執筆要領」に従って作成してください。
6. 発表時間：講演10分、討論5分
7. 講演申込の確認：申込を受付けますとただちに受付番号を送信いたします。
8. 講演申込の取り消しについて
講演申込締切り後ただちにプログラム編成を行います。プログラム編成後の取り消しは他の講演申込者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んで下さい。

(注意事項)

- ①講演概要のデジタル化に伴い全ての一般講演は、大会1ヶ月前にWEB公開されます。また、大会終了の2ヶ月後にJ-Stageで公開されます。講演概要への非掲載やJ-Stageでの非公開を希望する講演はいっさい受付いたしません。
- ②上記申込受付及び原稿提出期間を過ぎますと受付システムの利用は不可能となります。時間に余裕を持ってご利用ください。なお、詳細な情報は学会HPにて確認してください。
- ③原稿のファイル形式は、PDF形式のみ受付ます。PDFのファイルサイズの上限は、3MBです。
PDF原稿を作成する際は、PDFをプリントアウトする等、文字、写真等の品質をあらかじめ確認して下さい。
また、原稿提出期間後の原稿差し換えはいっさい受付いたしませんので、提出前にあらかじめ確認してください。

平成29年度秋季全国大会ポスター発表募集

— 溶接学会員のみならず、 学界、業界を問わず奮ってご参加ください —

- ポスターセッションは Plenary で行い、多くの参加者とディスカッションが可能
- 35 歳以下の研究者を対象とした優秀ポスター発表賞を溶接学会会長名で表彰
- 表彰者を学会誌「溶接学会誌」に紹介

当学会では、多くの研究者の方々に講演大会でのディスカッションの機会を提供するために、ポスターセッションを開催します。実施方法は以下の通りです。

開催期日：平成 29 年 9 月 12 日(火) (全国大会 2 日目) (予定)
開催場所：九州工業大学 戸畑キャンパス (北九州市戸畑区)

— 発表申込募集 —

1. **申込期間**:平成 29 年 4 月 25 日(火) 12:00 ~ 7 月 11 日(火) 14:00 (一般講演とは申込期間が異なります)
ただし、会場の制約により、申込数が既定数(50 件程度を予定)に達した場合は期限までに締め切る可能性があります。
2. **発表資格**:発表者は会員(正会員、学生会員)であること。年齢制限はありませんが、優秀ポスター発表賞の審査対象は 35 歳以下の発表者となります。
3. **申込方法**:学会ホームページへアクセスして、画面上からお申込みください。一般講演と同じ内容で発表される場合は、講演と同時に申込みが可能です。お申し込みの際に、次の項目が必要となりますので、事前にご準備ください。
(ア) 連絡者情報(氏名・ふりがな、所属、郵便番号、住所、電話番号、E-mail アドレス)
(イ) 発表情報(日本語題目、英語題目)

(ウ) 発表者情報(日本語氏名・ふりがな、英語氏名、所属、会員番号)

(エ) 要旨(全角 140 字以内)およびキーワード

4. **発表概要原稿**:特にご準備いただくことはありませんが、上記 3 のうち、題目、発表者情報(氏名と所属)、キーワード、要旨をポスターセッション概要として全国大会講演概要集に掲載(ウェブ公開)いたします。
5. **ポスター発表登録料**:8,000 円(税込)(ただし、同一内容にて一般講演での発表登録もした方は講演登録料 8,000 円のみのお支払い)
6. **発表申込みの確認**:申込みを受け付けますとただちに受付番号を発行し、送信いたします。ただし、既定数(50 件程度を予定)に達した場合は、ポスター発表のみでお申込の方を優先して受付いたします。申込期間終了後に発表の可否をあらためて通知いたしますのでご了承ください。
7. **発表申込みの取り消しについて**:申込みメ切後ただちにプログラム編成と概要集作成を行います。メ切後の取り消しは他の発表者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んでください。発表申込みが取り消されても登録料は返却いたしませんのでご了承ください。

— 発表方法 —

1. **発表時間**:Plenary のポスターセッションは 2 時間程度です。詳細は大会プログラムに記載されます。
2. **ポスター形式**:ポスターのサイズは受付後に別途ご連絡いたします。なお、ポスターボードの前には、原則、机は置けません。
3. **ポスターの展示**:大会 2 日目のお昼休み終了時までプログラムに記載されたポスター番号のボードに展示してください。また、Plenary ポスターセッション終了時にポスターを撤去してください。


溶接学会全国大会講演分類

- ・ 講演エントリ時に、下記の4分類から1つずつご選択ください。
- ・ 適当な分類がない場合は、「*0 該当なし」をご選択ください。

第0分類 既成セッション		第1分類 技術分野		第2分類 プロセス		第3分類 対象材料	
0-0	該当なし	1-0	該当なし	2-0	該当なし	3-0	該当なし
0-1	オーガナイズドセッション	1-1	溶接・加工方法および一般的特性	2-1	アーク溶接	3-1	鉄鋼
		1-1-1	溶接・加工方法	2-1-1	ガスシールドアーク溶接	3-1-1	低炭素鋼・低合金鋼
0-2	溶接冶金	1-1-2	溶接・加工条件の影響	2-1-2	被覆アーク溶接	3-1-2	高張力鋼(薄板)
0-3	溶接法	1-1-3	溶接・加工結果の総括(溶込み特性など)	2-1-3	サブマージアーク溶接	3-1-3	高張力鋼(厚板)
0-4	継手強度	1-1-4	その他溶接・加工の諸特性	2-1-4	プラズマ溶接	3-1-4	耐熱鋼・耐食鋼
0-5	溶接残留応力			2-1-5	アーク複合溶接	3-1-5	高炭素鋼・高合金鋼
0-6	溶接変形	1-2	冶金的安全性	2-1-6	その他のアーク溶接	3-1-6	ステンレス鋼
0-7	破壊	1-2-1	マイクロ組織			3-1-7	その他の鉄鋼
0-8	疲労	1-2-2	割れ(凝固割れ、低温割れなど)	2-2	抵抗溶接・圧接		
0-9	界面現象	1-2-3	耐食性・耐環境性	2-2-1	スポット溶接	3-2	非鉄金属
0-10	アーク物理	1-2-4	その他冶金的安全性	2-2-2	シーム溶接	3-2-1	アルミ・アルミ合金
				2-2-3	摩擦圧接	3-2-2	銅
0-11	アーク溶接	1-3	機械的特性	2-2-4	その他抵抗溶接・圧接	3-2-3	Ti・Ti合金など活性金属
0-12	レーザ溶接	1-3-1	溶接・接合継手の静的強度			3-2-4	Ni・Coおよびその合金
0-13	レーザハイブリッド溶接	1-3-2	溶接・接合継手の疲労強度	2-3	高エネルギービーム溶接	3-2-5	Mg・Mg合金など軽金属
0-14	レーザ切断・加工	1-3-3	溶接・接合部の歪・残留応力	2-3-1	レーザ溶接	3-2-6	その他の非鉄金属
0-15	レーザ表面加工	1-3-4	溶接・接合部の破壊じん性・挙動	2-3-2	レーザ複合溶接		
0-16	抵抗スポット溶接	1-3-5	溶接・接合部のクリープ特性・環境強度	2-3-3	電子ビーム溶接	3-3	非金属
0-17	抵抗溶接	1-3-6	溶接・接合部の寿命・LCC・リサイクル	2-3-4	その他のビーム溶接	3-3-1	樹脂
0-18	ろう接・はんだ	1-3-7	溶接・接合以外加工部の諸特性			3-3-2	セラミック
0-19	摩擦攪拌接合(FSW)			2-4	その他融接	3-3-3	その他の非金属材料
0-20	摩擦攪拌点接合(FSSW)	1-4	計測・センシング	2-4	その他の融接		
0-21	摩擦圧接	1-4-1	溶接・加工中の現象観察			3-4	異材接合
0-22	圧接	1-4-2	溶接・加工中の計測	2-5	ろう接・固相接合	3-4-1	鉄鋼/非鉄金属
0-23	固相接合	1-4-3	溶接・加工部の分析・計測	2-5-1	ろう接	3-4-2	鉄鋼/非鉄金属
0-24	超音波接合	1-4-4	溶接・加工部の非破壊検査	2-5-2	拡散接合	3-4-3	非鉄金属/非鉄金属
0-25	マイクロ接合	1-4-5	インプロセス制御・オンライン品質管理	2-5-3	摩擦攪拌接合(FSW)	3-4-4	その他の異材組合せ
0-26	異材接合			2-5-4	摩擦攪拌点接合(FSSW)		
		1-5	解析・シミュレーション	2-5-5	その他ろう接・固相接合	3-5	特殊材料
0-27	表面改質・クラディング・積層	1-5-1	熱・温度分布の解析			3-5-1	薄膜
0-28	フォーミング	1-5-2	歪・残留応力の解析	2-6	接着・機械接合	3-5-2	粉体
0-29	ピーニング	1-5-3	加工現象のシミュレーション	2-6-1	接着	3-5-3	その他の特殊材料
0-30	応力計測	1-5-4	組織・材質予測	2-6-2	リベット・ピアシングリベット		
0-31	センサ・制御	1-5-5	継手強度・性能予測	2-6-3	かしめ・クリンチング		
				2-6-4	その他接着・機械接合		
		1-6	システム設計・開発				
		1-6-1	加工システム・機器	2-7	その他接合		
		1-6-2	生産システム・工程管理	2-7	その他の接合方法		
		1-6-3	品質保証				
		1-6-4	安全・衛生・教育	2-8	表面加工・積層		
				2-8-1	表面焼入れ・熱処理		
				2-8-2	クラディング・合金化		
				2-8-3	積層造形		
				2-8-4	表面微細加工		
				2-8-5	その他表面加工・積層		
				2-9	切断・除去		
				2-9-1	熱切断		
				2-9-2	割断・溝加工		
				2-9-3	穴あけ		
				2-9-4	アブレーション		
				2-10	その他加工		
				2-10	その他の加工		

全国大会講演概要原稿執筆要領 — PDF原稿のみとなります。 —

概要原稿（テンプレート）が本会ホームページに用意されていますのでご利用ください。

講演概要は、提出された原稿をそのままWEB公開しますので、原稿は必ず下記要領に従ってください。

なお、この要領に記載していない事項については、「溶接学会投稿規定及び執筆要領」に従ってください。

1. 原稿用紙

本会指定フォーマットのものに限ります。

1 ページ目は、題目、勤務先（研究場所）、氏名、英文タイトル、英文著者名、キーワードを記載してください。

2. 原稿の長さ

題目（和英両文）、勤務先、著者名（和英両文）、キーワード（和英両文）本文、図表及び写真を含めて、原稿用紙2枚にできるだけ余白を残さず書いてください。

字数は、40字×37行×2枚＝2,960字（タイトル等に約360字、本文は約2,600字）です。

3. 原稿の書き方

イ. 題目、勤務先、著者名、キーワード

原稿用紙1ページ目の所定の場所にそれぞれのレイアウトを考えて書いてください。

題目はできるだけ簡潔に願います。

（副題をつけるときは溶接学会執筆要領に従い間違いのないように記載して下さい）

著者連名の場合は、講演をする著者名の頭に○印をつけてください。

英文タイトル及び著者名は、次の例のように書いてください。

Study on Plasma Welding

by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

キーワードは次の例のように3～5ワード書いて下さい。

キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労

Keywords: arc, plasma, physics

ロ. 本文

原稿用紙1ページ目12行目から書いてください。全体の字数が超過しなければ、行数、一行の字数の多少の変動はかまいません。

文字、図表は鮮明に書いてください。

レイアウトに際しては、概要集全体の体裁を考えて、行頭、端末の不揃いや枠のはみ出し・余白がないよう十分に注意してください。

文字の大きさは、大き過ぎあるいは小さ過ぎることのないようご注意ください。

ハ. 図表及び写真

図表及び写真は、関連する本文の近い場所に貼付してください。図表挿入の際はくれぐれも枠をはみ出さないようご注意ください。

図表及び写真には、Fig. 1, Table 1 などのように番号を付し、表題、説明（Caption）は英文で書いてください。（写真はPhotoでなくFig.としてください）

ニ. 会社、商品の宣伝（商品名の記載）につながる表記、表現はしないでください。

4. 校正

校正は（著者、編集者とも）いたしませんから、誤字、脱字のないよう原稿の時点で十分注意してください。

5. 原稿の提出

提出期間内にPDF（原稿）を学会ホームページよりアップロードしてください。原稿提出期限を過ぎますと画面が閉鎖されアップロードできなくなりますので充分ご注意ください。

〔原稿見本〕

12pt, 明朝体

プラズマ溶接の研究

10.5pt 日本工科大学 ○秋山 冬彦
世界電機 夏川 春樹

10.5pt

Study on Plasma Welding

10.5pt by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

10.5pt キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労 Keywords: arc, plasma, physics

本文（12行目から）→

本研究は、プラズマジェットを用いる溶接法について……

↑

1～2字アケル

Guide to Preparation of manuscript for the National Meeting

Manuscripts for the national meeting of JWS should be made with the manuscript papers designated by JWS.

Manuscripts are photographed without any proof-reading and published as "Preprint of the National Meeting of JWS".

1. Manuscript papers

The manuscript papers designated by JWS are available from JWS office.

The manuscript papers consist of two sheets, marked A and B, in A4 size. Letters and drawings on the sheets disappear in the printing operation.

2. Length of manuscripts

Title, authors names, affiliations, keywords, text, figures, tables, photographs, references etc should be written on the two sheets, more precisely within the outer frame drawing on the sheets.

3. Instruction for preparation

Manuscripts should be made clearly with a type writer or word processor with black ink.

Figures and tables should be clear even after the reduction for printing.

a) Title, names, affiliations

Title should be filled in the designated place of the sheet A.

Authors names and affiliations should be filled in the lines between 3 and 7 of the sheet A.

Title is recommended to be informative and brief. Authors names are full first names followed by the initial of middle and family names. Affiliation is the name of the organization author is working with. Speaker is identified with a circle in the front of name.

Keywords (3 ~ 5 words) should be noted

b) Text

Text begins at the line 12 of the sheet A. Letters should be larger than 10 point. Line space is single. Text shall be arranged within the outer frame drawing on the sheets. Trade names should not be used.

c) Tables and figures

Tables and figures should be typed directly or adhered to the sheets within the outer frame drawing on the sheets. Photograph is classified as a figure. Tables and figures have the consecutive numbers and captions. Quantity is given in SI units.

4. Proofreading

Proofreading is not given by the editor

— SAMPLE (reduced in size) —

12pt, 明朝体

PLASTIC CONSTRAINT EFFECT ON FRACTURE BEHAVIOR
OF A NOTCHED SPECIMEN WITH SIDE GROOVE
PART I: ANALYTICAL CONSIDERATIONS OF THE STRESS FIELDS

MOHAMED EI-Shenawy, Fumiyoshi Minami, Masao Toyoda 10.5pt

Department of Welding and Production Engineering
Osaka University, Japan

Kazusige Arimochi 10.5pt

Sumitomo Metal Industries, Japan

Keywords: fracture, toughness, plastic constraint 10.5pt

10.5pt

INTRODUCTION

10.5pt

Fracture mechanics approach is applied to evaluate the fracture strength of structure respect to the unstable cleavage fracture, plastic constraint is believed to be a major fact

resistance because stress fields are strongly dependent on the constraint condition toughness of the material is decreased with increasing the degree of plastic constraint.

ホームページ上で大会プログラムの校正刷りを公開しますので、ご確認のほどお願いいたします。

記

1. 校正開示

大会プログラムの版下が完成後、講演者宛にEメールにてご通知いたします。(校正刷りの郵送はいたしません。)万一事故等によりEメールが未着の場合にも、6月下旬には開示いたしますのでご利用ください。

また、正式プログラム公開後の修正はいたしませんのでご留意ください。

2. 使用ソフト

アドビ社製アドビリーダー。バージョン4.0以上(ウィンドウズまたはマッキントッシュ対応)

無料ダウンロードアドレス

<http://www.adobe.co.jp/produks/acrobat/readstep.html>

また、現在アドビリーダーバージョン3.0の方は4.0にアップグレードしてください。

3. 開示場所 <http://www.jpp.co.jp/yosetu>

4. 校正方法

開示場所にて閲覧し、ダウンロードのあとプリントアウトしてください。該当箇所を校正のうえ溶接学会宛FAX(03-5825-4331)にて送信ください。Eメールでの送信はご遠慮ください。

5. アドビリーダーの操作に関する問い合わせ先

日本印刷出版(株) クリエイトグループ

Tel: 06-6441-0075 E-mail: kobayasi@jpp.co.jp

平成29年度秋季全国大会オーガナイズドセッションの募集

当学会では、全国大会プログラムにオーガナイズドセッションを設けています。オーガナイズドセッションは、オーガナイザーがテーマを定め、そのテーマに関連する一連の研究発表で構成されます。

オーガナイザーは、今話題のホットな溶接・接合研究を始め、溶接学会の枠を飛び越えて、溶接・接合の周辺技術や溶接・接合の未来を切り拓く新しい研究分野、研究プロジェクトの紹介など自由な発想に基づいてテーマ設定が可能です。なお、オーガナイズドセッション内での講演も、他の一般講演と同様に、1件あたり15分(発表:10分、討論:5分)となります。

下記のとおり、オーガナイザーとセッションテーマを募集いたしますので、奮ってご応募下さい。

開催期日：平成29年9月11日(月)～9月13日(水)

開催場所：九州工業大学 戸畑キャンパス
(北九州市戸畑区仙水町1番1号)

— オーガナイザーとセッションテーマの募集 —

1. 応募期間：平成29年4月25日(火)～5月9日(火)
2. 応募資格：オーガナイザーは溶接学会員(会員)でなければなりません。セッション内の講演者はその限りではありませんが、できるだけ溶接学会員以外(非会員)の講演者を含め、多様な専門知識を有する研究者・技術者の交流の場となるように配慮下さい。
3. 応募方法：オーガナイザーは応募期間内に下記情報を電子メールにて事務局へ送信下さい。件名は「平成29年度秋季全国大会オーガナイズドセッションの提案」として下さい。
応募情報：オーガナイザー名、セッションテーマ名、セッションの趣旨(200字程度)、予定する講演件数(総数、ならびに非会員からの予定講演件数を明記)

溶接学会事務局電子メールアドレス：jws-ym@kt.rim.or.jp

4. 採択結果の通知：応募情報に基づいて審議し、採択結果を5月16日(火)までにオーガナイザー宛に連絡いたします。なお、オーガナイズドセッションでの講演も一般講演と同様の方法にて登録いただきます。オーガナイザーはセッションにて講演いただく方に講演登録方法を通知するなどして、締切日までに登録を済ませるように配慮下さい。講演登録方法は「平成29年度秋季全国大会『研究発表』講演

募集」をご覧ください(平成29年度秋季全国大会講演募集の締め切りは5月23日(火)となっております)。

5. 登録料：オーガナイズドセッションの提案に対する課金はありませんが、講演1件当たり既定の講演登録料をお支払い下さい。なお、オーガナイズドセッションに限り、非会員の講演も認められます。
6. プログラム：オーガナイザーは、オーガナイズドセッションのプログラムを編成し、5月31日(水)までに事務局へご報告下さい。なお、オーガナイズドセッションへ登録いただいた講演題目は追ってオーガナイザーへ通知します。

— 実施方法 —

1. テーマ設定：オーガナイザーがテーマを設定し、上記の方法で応募して下さい。1つのオーガナイズドセッションあたり講演件数は4件以上を目安として下さい。
2. 発表時間：一般講演と同様、1つの講演あたり15分(発表10分、討論5分)です。
3. 講演登録方法：一般講演と同様、「平成29年度秋季全国大会『研究発表』講演募集」に従って期日までに登録し、講演登録料をお支払い下さい。なお、登録時には研究分野・分類で「オーガナイズドセッション」を選択下さい。
4. プログラム編成：オーガナイズドセッションのプログラム編成(講演の順序、座長も含む)はオーガナイザーに一任します。編成したプログラムは5月31日(水)までに事務局へご報告下さい(厳守)。
5. 大会参加費：原則として、一般講演と同様の大会参加費をお支払い下さい。なお、非会員かつオーガナイザーからの依頼講演であれば特別に無料とさせていただきます。オーガナイザーからの依頼講演であっても会員は既定の大会参加費をお支払い下さい。

— お問い合わせ —

溶接学会事務局：松尾(担当)
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地
TEL：03-5825-4073 FAX：03-5825-4331
e-mail：jws-ym@kt.rim.or.jp

国際溶接学会 (IIW) 2017年次大会 (第70回) のご案内

本年度 IIW 年次大会が下記のとおり開催されますのでご案内いたします。

日本からの参加者は、IIW 加盟団体である日本溶接会議 (JIW) の参加承認を受けてください。JIW は溶接学会並びに日本溶接協会にて構成されており、参加には両学協会の会員であることが必要です。

IIW への参加登録申込みは、直接 <http://www.iiw2017.com/> にアクセスし、ご登録下さい。

IIW への参加登録と同時に、JIW 宛申込用紙を、JIW 事務局宛お送りください。(JIW 宛申込用紙は、溶接学会ホームページから入手できます。)

なお、IIW 参加費とは別に下記の「JIW 参加費」が必要です。(ただし、IIW 役員・委員長、Delegate、学生は免除されます。)

JIW 参加費：中立機関 ¥10,000、企業 ¥30,000

会 場：上海 (中国)

会 期：2017 年 6 月 25 日(日)～6 月 30 日(金)

公開研究集会 (International Conference)

主題

「Green Welding Technologies for Effective and Reliable Manufacturing」(6 月 29 日～30 日)

JIW 事務局：一般社団法人溶接学会内 担当 石丸

E-mail: ishimaru@tg.rim.or.jp

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20

TEL：03 - 5825 - 4073

FAX：03 - 5825 - 4331

平成 28・29 年度編集委員

(委員長) 佐藤 嘉洋 (副委員長) 伊藤 和博

(委員) 青木 篤人, 池田 倫正, 石川 清康, 石崎 圭人, 井上 裕滋, 猪瀬幸太郎, 伊與田宗慶, 尾花 健,
河西 龍, 門田 圭二, 茅野 林造, 萱森 陽一, 桐原 聡秀, 柴原 正和, 銭谷 哲, 徳永 仁寿,
中谷 光良, 西川 宏, 藤田 善宏, 富士本博紀, 松田 広志, 三瓶 和久, 宮坂 史和, 森 裕章,
山本 元道

溶接学会誌 第 86 巻 第 2 号

平成 29 年 3 月 1 日 印刷

平成 29 年 3 月 5 日 発行

編集兼発行者 石 丸 賢 二
東京都千代田区神田佐久間町 4 丁目 20 番地

印刷者 日本印刷出版株式会社
大阪市福島区吉野 1 の 2 の 7

発行所 一般社団法人 溶 接 学 会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4 丁目 20 番地

電話 03 (5825) 4073

FAX 03 (5825) 4331

振替口座 00180-7-143434 番

ホームページ <http://jweld.jp/>